

2014年7月1日

**集団的自衛権の行使を容認する
憲法解釈変更の閣議決定に厳重に抗議する**

民主党代表
海江田万里

政府は本日、集団的自衛権の行使を容認する憲法解釈変更を閣議決定した。安倍総理が「結論先にありき」で人選した懇談会に諮って報告を出させ、その後は与党間の密室談合で調整したうえで閣議決定するという、乱暴かつ不透明、そして何よりも立憲主義を無視した閣議決定に断固反対する。

民主党は「専守防衛」に徹し、他国に脅威をあたえるような軍事大国とならないとの基本理念を今後も堅持する。集団的自衛権の行使一般を容認する解釈に変更することは許されないと考える。

ここに改めて、本日の閣議決定は容認できず、撤回を求めることを表明する。

以上